

気候変動に伴うスタッフの健康と安全保全のための対策について

海の中道管理センター

昨今の気温上昇による猛暑日や紫外線の増加といった気候変動を鑑み、公園スタッフの健康や安全を守るため、利用者に不快感や威圧感を与えることが無いよう配慮しつつ、以下のような対策を講じていただいて構いません。なお、今後の対応状況によって、対策の内容を見直す場合があります。

1) 長袖シャツの着用

日焼け防止や熱中症予防のため、ポロシャツの下に長袖シャツ（遮光性の高いものや通気性、速乾性に優れたもの）を着用すること

2) 接客中の給水・塩分補給

熱中症予防のため、接客中に給水や塩タブレット等による塩分補給を行うこと

3) 冷却グッズ等の使用

熱中症予防のため、ネックカバーのついた帽子やクールネックリングを着用して接客を行うこと。

4) サングラスの着用

紫外線による目や皮膚への負担軽減および視覚への健康被害予防のため、サングラスを着用して接客を行うこと（ただし、着用の条件は以下のとおり）

①屋外での着用を原則とする。

②相手が目の表情を視認できる色の濃さ（30%程度）とする。

③ファッション性やデザイン性を重視した形状ではなくスタンダードな形状のものに限る。

<使用可能な形状の例>



<使用不可能な形状の例>



④単なるカラーメガネ（機能なし）は不可とする。

⑤個人の感覚には差があるので、着用前に必ずセンターに確認することとする。